

久山中便り

久山中学校

令和7年10月30日発行

第50号

多くの生徒が参加

生徒会挨拶運動

生徒会の自治委員会では、朝の挨拶運動に取り組んでいます。

各ブロックで曜日を交えて、全員が参加する活動です。7時50分の号令で、自転車置き場前、昇降口、校門前などに分かれて、挨拶を行いました。

あまりの人数の多さと挨拶の声の大きさに、登校した生徒の皆さんは、ちよつと戸惑いの表情。しかし、笑顔で挨拶を交わすことができていました。

「大切なものは目に見えない」

心のこもった挨拶は相手の心にもしっかり伝わります。

「おはようございます」「よろしく願います」「ありがとうございます」



いました」など、朝の挨拶に限らず、授業の始まりと終わり、来校された方への会釈など、感謝やおもてなしの気持ちを込めた挨拶へと益々、進化していくことを期待しています。

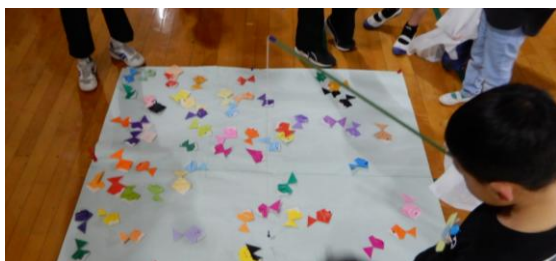
小中交流会

29日(水)は、町内の小中学校のいずみ学級交流会を久山中で行いました。

一学期は、小学校に招かれましたが、今回は、中学生がお迎えします。

進行も自分たちで行います。

はじめは、**久山中紹介〇×クイズ**です。「中学校の部活動は8つである」「いずみ学級の人数は△名である」などが出題され、小学生も楽しんで参加していました。



次は、時間をかけて作った制作物を使い8つの活動(ぶんぶんゴマ、段ボールフリスビー、輪投げ、ストロー竹とんぼ、空気砲、金魚つり、ストラックアウト、ボウリング)を披露しました。

特に、金魚つりは、折り紙で作った金魚の中にクリップが仕掛けられ、磁石で釣り上げ

るゲームです。折り紙にクリップの目印がないので、磁石をあてる場所がわからず、小学生が集中して取り組んでいました。

各ゲームブースでは、中学生が、ルールを熱心に説明したり、ゲームの手本を示したりする姿があり、小学生も憧れのまなざしを向けていました。

これまで準備に取り組んでくれた皆さん、先生方、ありがとうございました。

〇の会 読み聞かせ

28日(火)の朝は、**久山町〇の会**の皆さんによる「読み聞かせ」でした。

一学期に続いて、二回目でした。今回は、机、椅子を後ろに下げて、フロアに車座になってお話を聞きました。(前回は椅子に座ったままでした。)

各学級の係が、図書館まで、ボランティアの方をお迎えし、帰りは、玄関までお見送りしました。

久しぶりの読み聞かせでしたが、絵本や紙芝居の世界に浸ることができました。

読み聞かせボランティアの皆様、朝早くから、ありがとうございました。

